エッジ検出処理における注意事項

- 微分処理では以下の点に留意する必要がある
 - 負の値も出現する
 - 値の変化が小さいとわかりにくい



- ・表示のための解決案
 - 絶対値を取る
 - 適切な倍率で値を強調する
 - 二値化(後日の講義)

演習: 微分フィルタ (1/3)

- filter2Dプロジェクトを使って 微分フィルタを演習しましょう
 - 先週作成したfilter2Dプロジェクトを修正します
 - 修正箇所は以下の通り
 - フィルタの値(微分オペレータにする)
 - フィルタの型 倍精度浮動小数点(CV_64F)にする
 - 絶対値および適当な倍率での強調を行う

演習:微分フィルタ (2/3)

• まずは 微分フィルタ (横方向)

```
//3. フィルタの宣言と設計 (入力と正規化)
                                     微分フィルタ
   //フィルタa
                                       (横方向)
   double filter_a[] = { 0., 0., 0.
                      -1., 0., 1.,
                       0., 0., 0.};
   ///配列をフィルタ行列kernelに変換
   cv::Mat kernel = cv::Mat(3, 3, CV_64F, filter_a);
   //正規化 (正規化しないと画素値が255を超えるため)
   // cv::normalize(kernel, kernel, 1.0, 0.0,
cv::NORM L1);
```



コメントアウト (後で倍率変換するので)

演習:微分オペレータ (3/3)

```
//4. フィルタの計算
              // 一時的に格納する画像を用意
cv::Mat tmp_img;
cv::filter2D(src_img, tmp_img, CV_64F, kernel);
cv::convertScaleAbs(tmp_img, dst_img);
         追加
```

注:dst_imgは cv::Mat dst_img; と定義されていること(メモリ確保しない)

演習中・・・



微分フィルタ処理結果例



入力画像



微分フィルタ 処理後の画像

+E

convertScaleAbs関数

絶対値をとり適切な倍率で値を変換する OpenCV関数

cv::convertScaleAbs(入力画像, 出力画像);

8bit unsigned 出力画像(グレースケール画像) に変換される

演習:微分フィルタ (縦方向)

・ 微分フィルタ (縦方向) もやってみましょう

```
//3. フィルタの宣言と設計 (入力と正規化)
                                     微分フィルタ
   //フィルタh
                                       (縦方向)
   double filter a[] = \{0., -1., 0.
                       0., 0., 0.,
                       0., 1., 0.};
   ////配列をフィルタ行列kernelに変換
   cv::Mat kernel = cv::Mat(3, 3, CV_64F, filter_a);
   //正規化 (正規化しないと画素値が255を超えるため)
   // cv::normalize(kernel, kernel, 1.0, 0.0,
cv::NORM L1);
```

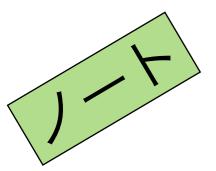
微分フィルタ(縦方向)処理結果例



入力画像



微分フィルタ (縦方向) 処理後の画像



画素値の勾配 (gradient)

• 横方向の差分

$$\Delta_x f(x,y) = \frac{f(x + \Delta x, y) - f(x,y)}{\Delta x}$$

・ 縦方向の差分

$$\Delta_y f(x,y) = \frac{f(x,y + \Delta y) - f(x,y)}{\Delta y}$$



- 勾配
 - 勾配の大きさ

$$(\Delta_x f(x,y), \Delta_y f(x,y))$$

$$\sqrt{(\Delta_x f(x,y))^2 + (\Delta_y f(x,y))^2}$$

$$\tan^{-1} \frac{\Delta_y f(x,y)}{\Delta_x f(x,y)}$$

勾配の大きさ (エッジ強度)



入力画像



横・縦方向フィルタから 勾配の大きさを求めた画像